

平成 30 年度 第 1 回 事業・制度・教育・研修委員会 議事録

日 時 平成 30 年 7 月 3 日 (火) 14:00～16:00

場 所 OKBふれあい会館 405 会議室

出席者 神山副会長

伊縫委員長 畑中副委員長 田神副委員長 河尻副委員長 小川副委員長

岩田副委員長、後藤副委員長 (オブザーバー：木造塾 成瀬次期委員長)

氏名	出欠	氏名	出欠	氏名	出欠	氏名	出欠
村瀬 哲也	欠	高橋 和利	出	堀 暁美	欠	堀江 俊安	出
清水 敏生	出	清水 昭彦	欠	窪田 一馬	出	宇佐美 泉	出
丹羽 和幸	欠	林 新一	出	古川 昇	欠	藤原 民雄	欠
小川 泰弘	欠	永田 徹雄	欠	小林 伸児	欠	河合 隆一	欠
山田 伸次	欠	後藤 康弘	出	長谷川幸生	欠	牧野 正人	欠
小瀬真之介	出						

神山副会長あいさつ

- ・7/5 理事会にて各事項審議のうえ決定予定
- ・会長の出席は協議の結果本年度より副会長へ一任することとし欠席とする
- ・委員会と特別委員会について、同様の事業を行う委員会については事業委員会へ統合する。
ぎふ木造塾は次年度より部会とする
- ・遊休資産の取り扱いについて、積み立て資産として活用。主に青年、女性各委員会へ支出予定
- ・7/4 応急危険度判定士部会主催のブロック塀調査講習会開催予定

伊縫委員長挨拶

- ・7/5 理事会開催の件、7/4 ブロック塀講習会、木造塾の統合について復唱
- ・6/18 大阪震災をきっかけに問い合わせ多数あり、今後を見越して対応準備をしていく

各委員顔合わせ (自己紹介)

- ・各委員自己紹介、名前が解らないので役割を名簿へ記載して欲しい (窪田氏)

議題

1、副委員長、会計書記の選出について

- ・畑中氏を会計書記に選出、承認

2、建築士の日フェスティバル 2018 について

日時 平成 30 年 7 月 28 日 (土) 10:00～17:00 (18:00 撤退)

(集合時間 8:00 マーサ北西駐車場 ～ 片付け 17:00～)

場所 マーサ 21 ショッピングセンター 1 階マーサスクエア

事業 1) 「一般向け講習会」午前・午後の 2 部構成

2) 「岐阜県建築士会 パネル展示」

- 3) 「木製バードコール作成体験」
- 4) 「風船配布」
- 5) 「建築・福祉のまちづく無料相談」(建築相談部会・福祉まちづくり部会)
- 6) 「バリアフリー体験コーナー」(福祉まちづくり部会)

・青年委員会の出席者については委員長が取りまとめの上連絡

・女性委員会も時間帯別で出席、時間割を報告

※警備の入退室管理の為

・花火の日なので子供連れが夕方に掛けて大量に訪れる。風船配布の数量調整に注意

・出欠回答は今週末までに行う

・服装は自由とする

※役割分担表 (案)

事業 1) : 「一般向け講習会」 担当者:事業委員会 (田神康弘)
田神康弘、小川太志、後藤康弘、清水敏生
永田徹雄、古川昇、山田伸次

事業 2) : 「岐阜県建築士会パネル展示」 担当者:事業委員会 (岩田俊明)
岩田俊明、小川泰弘、窪田一馬
藤原民雄、堀江俊安、長谷川幸生、林新一

事業 3) : 「木製バードコール作成体験」 担当者:青年委員会 (藤原青年委員長)
藤原青年委員長、高橋和利

事業 4) : 「風船配り」 担当者:女性委員会 (未定)
女性委員会

事業 5) : 「建築・福祉のまちづくり無料相談」 担当者:建築相談部会 (畑中聖知)
* 担当者は各相談部会にて 福祉のまちづくり部会 (下川滝美)

事業 6) : 「バリアフリー体験コーナー」 担当者:福祉のまちづくり部会
車椅子、段差、白内障メガネ体験等

※準備・片付け 全員参加 担当者:事業委員会 (田神康弘・岩田俊明)

事業内容

事業 1) : 「一般向け講習会」 午前・午後の2部構成の講習会

(※各事業担当講習委員により準備、司会等をお願いします)

※午前：福祉のまちづくり委員会 2講習

「(仮題)高齢者にやさし住まい：建築の基礎知識」

講師) 岐阜県建築士会 福祉まちづくり部会 西濃支部：永松 光さん

10：30～11：15分(45分)

「(仮題)誰にでもやさしいまち ユニバーサルデザインって何？」

講師) 岐阜県建築士会 福祉まちづくり部会 岐阜支部：下川滝美さん

11：30～12：30(1時間)

※午後：「(仮題)岐阜地域貢献活動センター 基金助成団体事業報告会」

岐阜地域貢献活動センター

全体時間 13：00～15：40(2時間40分)

① 「街並みの景観保全と未来への伝承」

子ども伝承部会「空町発見・第5回御朱印巡り」スタンプラリー
発表) 高山市景観町並保存連合

持ち時間 13:10～13:40

② 「茅マイスター養成講座2018」

発表) 岐阜県建築士会西濃支部

持ち時間 13:45～14:15

③ 「岐阜空中水路構想」

発表) 岐阜まちづくり活性化会

持ち時間 14:30～15:30

※2講習共、一般の方に興味のある方には聴講していただきます。

講演の際はプロジェクター投影によるPC発表

(プロジェクター、スクリーン設営、PC、データー持込)

・事業2)：「岐阜県建築士会 パネル展示」 (事業・教育・制度・研修委員会)
建築士会事務局よりパネルを貸出展示。

・事業3)：「木製バードコール作成体験」(青年委員会)

値段：1個 300円 数量：100個限定(無くなり次第終了)

作業時間：5～8分程

(9種類の日本の木の中から選んで、バードコールを作る体験ができます。)

バードコールとは...

鳥の声を出す道具のことで、鳥笛とも呼ばれています。

木の枝とボルトを使って簡単に作ることができ、木片と金属をこすり合わせて出す音が小鳥の鳴き声に似ています。

森の中や山登りの時に使ってみれば、鳥が近くに寄ってきてくれるかもしれません。

「作業内容」

- ・好きな色の紐を選んでいただく。
- ・9種類の日本の木の中から、気に入ったものを選んでいただく。
- ・木に松ヤニを塗ったボルトを取り付ける
- ・木の平らな面に木の種類等を書いていただき完成です。

- ・ 事業4)：「風船配り」 (女性委員会)

ヘリウムガスの風船配布 (クリップおもり付)

1,000個配布予定 (10:00、12:00、14:00、16:00時間を決めて配布予定)

- ・ 事業5)「建築・福祉のまちづく無料相談」(建築相談部会・福祉のまちづくり部会)

建築・福祉無料相談を開催 午前(10:00～14:00) 午後(14:00～17:00)

2名程で対応予定 担当者は各部会にて調整中

- ・ 事業6)：「バリアフリー体験コーナー」 (福祉のまちづくり部会)

体験内容)

- ・車イス・床段差・ドアノブ握り・スイッチの高さ
- ・白内障メガネ

※内容は福祉まちづくりにて調整

3、CPD 及び専攻建築士 PR について

- ・専攻建築士事業については登録審査のみとする

4、講習会開催について

講習会の受付業務などは、別紙担当者ご確認ください
受付の変更は、各個人にて相談して変更を願います。

①建築法令関係講習会について

- ・3回開催予定、各回OKBふれあい会館にて午後7時～9時まで
- ・模擬図面を使用した確認申請業務の講習
- ・受講料は一括にて、士会員2,000円、一般9,000円、定員80名
- ・住宅センター様と協議、実務に沿った内容で過去に作成した模擬図面を活用し講習を行う

②「施工がわかる イラスト建築生産入門」講習会について（開催検討中）

施工を学ぶ学生を対象、建設業企業の社員、設計者等

会費：士会委員 5,000円、一般 7,000円、学生 1,000円

テキスト 3,200円+税 256円（3,456円）

- ・学生向け講習を開催してはどうか？将来へ向けての取り組みとして士会より予算を支出し安価な学生向け講習の開催を検討する

③罹災証明講習会につて（開催検討中）

- ・県と共催を目指す。大阪では5000件の依頼があり証明発行まで2ヶ月かかり被災者へ負担を強いる。証明が発行できる技術者の人数確保が必要

④その他講習会

※講習会の当番依頼がありますので協力をお願いします

5、建築相談員部会について

◆平成29年度活動報告

- ・7月18日 第1回建築相談員部会 部会員 28名参加
- ・9月1日 連合会建築相談本部会との連絡会議 畑中, 田神 参加
- ・10月6日 第2回建築相談員部会 部会員 18名参加
- ・11月27日 東京建築士会建築相談委員会定例会議見学会 畑中, 田神 参加
- ・12月2日 建築相談員のための勉強会
「建築でトラブルにならないための講演」岡田修一弁護士（東京建築士会顧問弁護士）

52名申込 出席37名 うち部会員 11名参加

- ・10月17日, 12月2日, 3月26日 相談弁護士制度についての検討
岐阜県建築士会外部理事 後藤隆吉弁護士との打合せ 会長、副会長、部会役員参加
- ・3月 岐阜県版相談員マニュアルの作成（編集作業）
4月頭に東京建築士会の了承を得て完成

◆平成30年度活動方針・計画

- ・定期的に建築相談を開催
チラシの作成、配布、ホームページの改修を行い 9月頭より行う。
- ・各支部での建築相談体制の検討、構築
行政等諸機関にPR、働きかけを行っていく。
- ・建築相談員のスキルアップ
勉強会の開催・・・住宅相談の勉強会？ 11月頃予定
相談報告会の開催・・・福まち相談と共同で開催予定 2月頃予定
- ・士会員のための相談、講習
建築トラブル等についての弁護士と協力しての相談会
建築相談委員のための講習会の開催検討
- ・福祉まちづくり建築士との連携
まちづくり委員会の福祉まちづくり建築士相談員派遣制度の相談対応に、
要請があれば建築相談員部会より相談員を派遣する。
また勉強会、講習会などの案内など、連絡をとり合い活動していく。
- ・6/28に第一回部会開催、18名参加。本年度は具体的な相談事業を行う。
- ・9月の第二水曜日より開始
- ・告知の為にチラシの作成やホームページの改修を行う（行政に配布予定）
- ・各支部の相談リーダーを設定する
- ・スキルUP講座を11月に開催（上記記載あり）
- ・福祉の為に街づくり建築士との連携支援検討
- ・フェスティバルにて例年相談会を開催するが、大きな看板等を設けて利用の促進を
してはどうか？（窪田氏）

6、応急危険度判定士部会について

平成 30 年度 第 1 回応急危険度判定士派遣部会（案）

日 時 平成 30 年 7～8 月頃 日程未定
場 所 OKB ふれあい会館 小会議室（岐阜市藪田南 5-14-53）
出席者 部会員全員

議 題

1. 副部会長の選出
2. 趣旨の再確認（一般判定士との違い、報告義務）※新規部会員、前会欠席者
3. 部会運営マニュアルの確認について ※新規部会員、前会欠席者
4. 判定士備品配布 ※貸与でなく支給、部会員交代時は新規購入
5. 判定士備品サイズ確認、不足備品の確認
6. 連絡方法の確認について LINE グループ等
7. ブロック塀点検員派遣について
費用 人数 人選方法
8. ブロック塀安全点検講習会の開催について
7/4 予定

7、免許証明書交付式について

毎年開催していますが、今年度は会員増強特別委員会と調整
事業研修委員会、青年委員会、女性委員会と合同で開催予定

- ・本年度から会員増強特別委員会が主幹となり事業を調整する（津川委員長）
- ・委員には青年、女性各委員会の委員長が参画

8、その他

- ・ 委員会名変更について
7/5 理事会にて、「事業研修委員会」に名前を変更する予定
- ・ 講習会受講料について
別添表により対応予定
- ・ 委員会出欠について
欠席者が多い為、出欠表を記載して支部長に出欠を連絡
講習会の受付業務などは、各個人にて相談して変更を願います。

- ・ 大工研修会について

近年、丸太の墨付けが出来ない大工さんや化粧材が扱えない大工さんが増えていきます。富山県や京都府では、職人さんの学校があるという事で、参加者を集い見学に行きたいと思います。最終的には、大工さんの勉強会（研修会）を行いたいと思います。

[金沢職人大学校研修予定承認](#)

- ・ 気候風土適応住宅について

2020年に施工が予定されている建物外皮の断熱性能の基準適合が義務付けられる予定です。その為伝統的な工法で建てたい場合、特定行政庁から認可を受ける必要があります。各都道府県で気候風土にあった認定基準を定めないといけません、その為部会を設立させ、特定行政庁と協議しながら気候風土適応住宅の認定基準を作成したいと思います。

[加茂支部 水野氏の発案による](#)

[気候風土適応住宅部会設立承認](#)

- ・ 委員会構成変更について（神山副会長より説明）

木造塾特別委員会を事業委員会の部会となります。

その他

- ・ 委員会はスクール形式より円卓等が意見交換が活発に出来てよいのではないかと（窪田氏）

神山副会長あいさつ

- ・ 遅刻者への説明をかねて当初挨拶内容を復唱
- ・ 昨年度は当委員会にあった試験管理部会は総務委員会へ設けることに変更
- ・ 空き家対策については街づくり委員会にて対応。今までは特命の会員が個々に対応していたが委員会で対応することにより情報共有を促進することを目指す
- ・ 担い手育成センター（主に現場監督の担い手を指す）事業が県内大学、高専が加盟して稼働し始める。何か事業を行いたい場合にそこを通じて情報提供が出来るので活用検討願います
- ・ 部会長の選出については委員会での情報共有の観点より委員会内から選出することが望ましい